

## 「働く女性きらめき指数（女性活躍指数しまね方式）」の概要

### 1. 「働く女性きらめき指数（女性活躍指数しまね方式）」設定の経緯

しまね働く女性きらめき応援会議では、女性活躍推進法の終期である平成37年度末に「全国一働きやすく、女性が活躍する島根県」を実現するため、各構成団体が女性活躍推進に向け、以下の環境を整備していくこととした。

- ・働き続けたい女性が働き続けることができる職場環境と社会環境
- ・多様な働き方が可能であり、女性の個性と能力が正當に評価される環境
- ・ワーク・ライフ・バランスが実現でき、職場だけでなく、家庭や地域・社会でも活躍できる環境

この目標達成に向けた進捗状況を確認するため、「女性の働きやすさや活躍状況」を示す「指数」を応援会議として独自に設定することとした。

設定にあたっては、応援会議構成団体の女性・若手社員等が参画するワーキングチームによる検討案に対し、日本ユニシス(株)総合技術研究所のアドバイスを受けて作成した。

### 2. 「働く女性きらめき指数（女性活躍指数しまね方式）」の具体的な内容

#### (1) 基本的な考え方

- ・女性の働きやすさや活躍については、職場だけではなく、家庭や地域・社会においても、環境を整備する必要がある、「職場」、「家庭」、「地域・社会」の3カテゴリーを設定
- ・職場における「女性の働きやすさや活躍状況」を示すものであり、全体の比重は、職場を1/2、家庭を1/4、地域・社会を1/4と設定
- ・各項目データについて、標準偏差方式により偏差値を算出し、比重により調整し集計
- ・「指数」は、今後、国や他都道府県に情報提供するとともに、指標の項目や項目ごとの重要度の設定など、必要に応じ検討予定

	指標(データ項目)	比重	
職場	働く女性の多さに関する指標	12.5%	50.0%
	女性の働き方に関する指標	12.5%	
	男性と女性の勤務状況差に関する指標	12.5%	
	労働時間と休暇に関する指標	12.5%	
家庭	育児女性の負担軽減に関する指標	12.5%	25.0%
	WLBの「ライフ」に関する指標	12.5%	
地域・社会	地域における女性活躍に関する指標	12.5%	25.0%
	育児に対する支援に関する指標	12.5%	
合 計		100%	

## (2) 「働く女性きらめき指数（女性活躍指数しまね方式）」の具体的な項目

### ① 職場

#### ■働く女性の多さに関する指標

働きたい女性が働き続けられる環境が整っているかを示す女性の労働力率等に関する項目を設定

- ・年齢階層別女性労働力率のいわゆるM字カーブの減少幅の少なさのデータ
- ・働く女性全体の率を示す15歳以上の女性の労働力率

#### ■女性の働き方に関する指標：

女性自らが望む形で、能力に応じて働くことができているかを示す項目を設定

- ・能力に応じ、管理職として働く女性率を示すデータ
- ・正社員として働ける環境が整い、正社員として働く女性の率をデータ

#### ■男性と女性の勤務状況差に関する指標

女性が、男性の勤務状況と同様な働き方ができているかを示す項目を設定

- ・男性の勤続年数に対する女性の比率のデータ
- ・男性の給与に対する女性の比率のデータ

#### ■ワーク・ライフ・バランスの「ワーク」の状況を示すデータ

職場において女性が活躍するために必要な誰もが働きやすい環境が整っているかを示す項目を設定。男性に関する指標も併せて設定

- ・男性と女性のそれぞれの所定内及び所定外を合わせた実労働時間のデータ
- ・有給休暇の取得状況を示すデータ（※男女別のデータなし）

### ② 家庭

#### ■育児女性の負担軽減に関する指標

育児女性が働き続けられるための夫との役割分担ができているかを示す項目を設定

- ・育児中の家庭の夫が家事・育児に費やす時間に関するデータ

#### ■ワーク・ライフ・バランスの「ライフ」に関する指標

女性が充実した生活を送ることができているかを示す項目を設定

- ・女性の余暇時間に関するデータ

③ 地域・社会

■地域における女性活躍に関する指標

女性が充実した生活を送り、地域や社会への貢献ができているかを示す項目を設定

- ・女性の地域等でのボランティア活動の行動者に関するデータ

■育児に対する支援に関するデータ

女性が働き続けやすい社会環境が整っているかを示す保育所等に関する項目を設定

- ・0～5歳人口に対する保育所定員数の比率のデータ
- ・0～5歳人口に対する待機児童数の比率のデータ

(2) 各指標項目に係る島根県のデータの状況

	指標(データ項目)	島根県		全国	出典(更新時期)	
職場	働く女性の多さに関する指標					
	年齢階層別女性労働力率の減少幅	9位	3.6ポイント	6.7ポイント	国勢調査(※)	(H33)
	15歳以上の女性の労働力率	14位	51.2%	50.0%	国勢調査(※)	(H33)
	女性の働き方に関する指標					
	管理的職業従事者に占める女性の割合	35位	11.4%	13.4%	就業構造基本調査(※)	(H30)
	女性の正社員の比率	7位	52.1%	47.2%	国勢調査(※)	(H33)
	男性と女性の勤務状況差に関する指標					
	勤続年数の男女差(女性/男性)	20位	75.8%	73.7%	賃金構造基本統計調査	(H30)
	給与の男女差(女性/男性)	18位	72.7%	71.8%	賃金構造基本統計調査	(H30)
	労働時間と休暇に関する指標					
男性の月間実労働時間	21位	183時間	183時間	賃金構造基本統計調査	(H30)	
女性の月間実労働時間	17位	172時間	172時間	賃金構造基本統計調査	(H30)	
男性・女性の有給休暇取得状況	18位	47.0%	43.9%	厚生労働省調査	(H30)	
家庭	育児女性の負担軽減に関する指標					
	育児家庭の夫の家事・育児時間	36位	53分	64分	社会生活基本調査(※)	(H34)
	WLBの「ライフ」に関する指標					
女性の余暇時間	22位	375分	374分	社会生活基本調査(※)	(H34)	
地域・社会	地域における女性活躍に関する指標					
	女性のボランティア活動行動者率	16位	29.2%	27.7%	社会生活基本調査(※)	(H34)
	育児に対する支援に関する指標					
	0～5歳人口に対する保育所定員数の比	5位	70.5%	52.7%	社会福祉施設等調査及び国勢調査	(H30)
0～5歳人口に対する待機児童数の比	32位	0.37%	0.33%	社会福祉施設等調査及び国勢調査	(H30)	

【参考】「働く女性きらめき指数（女性活躍指数しまね方式）」による都道府県別の状況

順位	都道府県	集計値
1位	高知県	449.9
2位	富山県	441.4
3位	鳥取県	436.2
4位	山形県	435.7
5位	佐賀県	431.6
6位	福井県	430.7
7位	石川県	430.1
8位	大分県	424.7
9位	徳島県	424.0
10位	熊本県	423.1
11位	島根県	420.6